



当事者対決！ 心と体でケンカする

頭木弘樹・横道 誠

生きづらさの往復インタビュー

自閉スペクトラム症とADHDの当事者と、潰瘍性大腸炎の当事者が、互い取材して考えた、それぞれが抱える苦悩と、それぞれにしか見えない世界。

本書の内容

はじめに このふたりの本を読むことにどんな意味があるのか？ 頭木弘樹

●ラウンド1 どういう症状か？

1 発達障害とは 頭木→横道

2 難病とは 横道→頭木

インターバル1 壊れた体、世界一の体

●ラウンド2 どんな人生か？

3 発達障害と生いたち 頭木→横道

4 難病と生いたち 横道→頭木

インターバル2 定型発達者ぶりっこ

●ラウンド3 どうしてつらいのか？

5 発達性トラウマ障害 頭木→横道

6 難病のメンタリティ 横道→頭木

インターバル3 SNS文学

●ラウンド4 だれと生きるのか？

7 発達障害とセクシャリティ 頭木→横道

8 難病と家族 横道→頭木

インターバル4 オマケの人生

試合結果 心と体はどっちが辛い？

おわりに 頭木弘樹のことと私の漏らし体験 横道誠



こちらから
試し読みが
できます。



著者紹介


頭木 弘樹 (かしらぎ ひろき)

文学紹介者。筑波大学卒。大学3年の20歳のときに難病になり、13年間の闘病生活を送る。そのときにカフカの言葉が救いとなった経験から、2011年『絶望名人カフカの人生論』(飛鳥新社/新潮文庫)を編訳。著書・編著に『ひきこもり図書館』(毎日新聞出版)、『うんこ文学』(ちくま文庫)、『食べることと出すこと』(医学書院)、『自分疲れ』(創元社)ほか多数。

横道 誠 (よこみち まこと)

京都府立大学文学部准教授。1979年生まれ。大阪市出身。博士(文学)(京都大学)。専門は文学・当事者研究。著書・編著に『みんな水の中——「発達障害」自助グループの文学研究者はどんな世界に棲んでいるか』(医学書院)、『唯が行く！——当事者研究とオープンダイアログ奮闘記』(金剛出版)、『イスタンブールで青に溺れる——発達障害者の世界周航記』(文藝春秋)、『みんなの宗教2世間題』(晶文社)ほか多数。

■トーハン、日販、楽天ブックスネットワーク、子どもの文化普及協会 経由にてお送りいたします。
トーハン、日販、楽天ブックスネットワークの場合、返品はフリーでお受けいたします。(了解者：朝加)

『当事者対決！心と体でケンカする』 頭木弘樹・横道 誠		書店印
定価 1,870円 (10%税込) 2023年11月刊行 四六判・並製/174頁 ISBN978-4-7907-1783-6		
お名前	ご注文冊数	冊
 世界思想社 〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56 電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707		